〒358-0003 埼玉県入間市豊岡 4-2-2　　TEL/04-2964-2511　FAX/04-2964-2519
Eメール/ center@machisapo.com　　http://iruma-skc.seesaa.net/

センター開館5周年記念事業 が開催されました ・・・・ 7/4（土） 午後 1:30～4:00

◆記念式典

入間市の市民活動センター・男女共同参画推進センターの開館５周年記念式典が活動室１で開催されました。（参加者数約９０名）

先ず、木下市長から「イルミン」の名付け親の斎藤令子さんに、表彰状ならびに記念品が贈呈されると、出席者からは大きな拍手が起こりました。

式典終了後は、引き続き活動室１で「入間をDoDo（どど）っと元気にする懇談会」が行われ、２階の会議室では啓発講座「入間を創った女性たち」が、また、１階のミーティングコーナーでは「手話体験」「使用済み切手の整理体験」が開催され、ロビーでは活動団体のパネル展示がスタートするなど、イルミンは一日賑わいました。

◆「入間をDoDoっと元気にする懇談会」

市民と行政が協働のまちづくりについて意見交換を行う場として、まちサポと入間市の共催により「協働のまちづくり懇談会」が企画され、イルミン５周年記念イベントの１つとして、その第１回目の懇談会／「入間をＤｏＤｏっと元気にする懇談会」が開催された。（参加者数 54 名）

パネルディスカッションにおいて、コーディネーターを務めるまちづくりサポートネットの木内会長が、これまでの元気な入間のまちづくりの経緯や、協働のまちづくり懇談会の趣旨説明を行いました。

◆センターの愛称決定 「イルミン」

入間市市民活動センターと男女共同参画推進センターが入る建物の開設５周年記念事業の一環として、広く市民から愛称を募集し、その中から選考の結果、「イルミン」に決定しました。

愛称「イルミン」を応募した斎藤令子さん（入間市在住）には、7/4 の５周年記念イベントで木下市長から賞状と記念品が送られました。

【**イルミン**って？】英語の illumine は、**照らす**、**啓発する**、（人や心を）**明るくする**という意味を持ちます。そこに入間（**イルマ**）の市民（**しみん**）、みんなを合わせます。入間市をイメージできる言葉と、つなぐ、結ぶなどを合わせています。

次いで、パネリストの関谷敦子さんが、子育て情報発信隊の活動の経緯や「入間市子育てわくわくマップ」について紹介するとともに、今後の活動の課題として、「活動費は協賛金でなんとかやっているが、任意団体なので情報集めの面で不安がある。行政へも協力を要請しているが、課の枠を超えた連携を期待する。もっと行政と協働できるような市民提案をしていくことも私たちのテーマ」と報告しました。

多田外志さんは、「生涯学習をすすめる市民の会」が、生涯学習フェスティバルをはじめ、生涯学習に係わる様々な活動を通じて、市民ボランティアとして市民と行政のパイプ役を担う活動をしてきたことを紹介するとともに、協働の課題として、「いかに多くの市民に参加してもらうかが大きな課題。フェスティバルでのつながりをさらに広げて大きな市民の輪を形成していきたい」と報告しました。

三人目のパネリストの齋藤光明さんは、市の職員として様々な分野の市民団体と接する中で、市民団体と行政のかかわり方に次の３つのタイプがあると整理。①自治会など地域にかかわる団体、②老人会、子供会など地域毎のテーマ別団体、③環境、子育て、福祉介護など地域に関わらないテーマ別の団体。

前二者は、組織力の低下などの問題を抱えるのに対し、後者はこれまでは行政との接点は少なかった。企業の地域貢献活動についても、行政が接点を持つべき新たな分野と感じていると報告し、さらに、行政側の課題として、①職員の経験不足、②計画策定だけで行動と直結しない、③行政からのメニュー出しと市民側からの提案が合致していない、と指摘し、今後は事業の成果を評価して予算の確保を行うというような相互の信頼関係構築が重要だと提案しました。

その後、会場の参加者との意見交換が活発に行われました。

最後に、「今後の協働のまちづくりは、センターの使い勝手も含めて、考えていく必要がある。次回以降テーマを絞って行いたい。その間、まちサポでコミュニティカフェなどの試行も含めて考えていきたい。「元気な入間」を目指して、交流会、懇談会を進めて行きたいのでみなさんの協力をお願いしたい」とコーディネーターがしめくくり、熱心な意見交換が行われた懇談会は終了しました。

パソコン・デジカメ講座 が開催されました・・・・・・ 5/23（土） 午後 1:30～4:00

この講座は、２月に行ったまちサポ主催の初心者向け簡単「パソコン・デジカメ講座」に参加できなかった方々を対象にして企画開催しましたが、参加者は一般の市民の方も含め２４名の方が会場に集まりました。

プロジェクターを使った座学の後、皆さん持参したPC を使ったり、自分のデジカメを PC につないでみたり、そして、デジカメの中身が PC から見えるようになると、次はコピー技、デジカメのファイルを消去する技などを熱心に勉強しました。

次回以降の講座については、P4 のセンターからのお知らせをご覧ください。

活動団体紹介

このコーナーでは、市内で活動する団体の皆さんに登場いただき、活動内容やイベント情報の提供をしています。

ザ・架け橋 Story Telling

代表：山下英雄　Tel 04-2964-7319
〒358-0012　入間市東藤沢 2-2-1

山下：ザ・架け橋の山下です。
安間：ザ・架け橋の安間です。ザ・架け橋ストーリーテリングの活動は広がっていますが、その最終的な目標は何なのでしょうか？
山下：それは、私たちの国、この日本でも、魅力的なストーリーテラーを輩出したいということです。
安間：たしかに、アメリカなどでは、バラク・オバマ大統領のような、国民的なストーリーテラーが出ていますものネ。
山下：はい。彼は、2006 年と 2008 年の２回にわたって、グラミー賞の朗読部門賞を受賞していますネ。
安間：歌や演劇、映画などの部門ばかりでなく、広く自伝を語ったり、未来の夢を語ったりする人たちに、グラミー賞が用意されているというのは、すばらしいことですネ。
山下：そうですネ。
安間：それは又、私たちが繰り返して言っている“人は誰でもストーリーテラー”ということですネ。
山下：そう思います。誰もがストーリーテラーになる社会が到来しました。その象徴が、バラク・オバマ大統領です。オバマさんは、高いIQ と高いEQ の人です。EQ は、ストーリーテリングの力で高められます。これからは、政治の世界ばかりではありません。教育の世界、経営の世界、サークル、クラブ活動、その他のグループ活動で、ストーリーテリングの力が求められます。あなたも、いまから、ストーリーテリングの力を養成しませんか。EQ を高めるために、そして、豊かな人生のために！

シニアでまちづくり（バラ色の会）

代表：新田邦彦　Tel 04-2966-0805
〒358-0011　入間市下藤沢 1071-21

●会の概要：当会は、入間市の「第２回実年講座」の参加者有志が集まり、2005 年４月に結成されました。現在は男性会員９名、女性会員８名の計 17 名で 50 歳代から 80 歳代までの“アクティブ・シニア”が楽しみながら、様々な活動をしています。
●会のミッション：会員の日々の暮らしを豊かにするために「地域」についての様々な分野を“学び・体験”するとともに、会員がその学び・体験を生かして「まちづくり」に積極的に参加することです。その目的を実現するために“見る、聞く、体験する”の「学習の場」と“見せる、話す、体験させる”の「発表の場」の双方向活動を行うことで「個人力」を高め、それによる「当会の独自性・個性の創出」を図ることによって、地域への貢献につなげることを“月２回の定例会”で実践しています。
●活動内容：多ジャンルの活動を、「会員と社会のニーズ」と「季節」そして「地域のイベント」等に合わせて実施しています。大きく分けて下記の５つに分けられます。
① 学習会〈地域・福祉・市政・健康・歴史等の勉強会と発表会〉
② フィールドワーク（各駅停車の旅、バスの旅、地元探索、施設見学、カルチャー散策等）
③ ボランティア〈万燈まつりボランティア等〉
④ 公開講座・ワークショップの開催（実施例：公開講座「各駅停車の旅を楽しもう」「はじめてのデジタルカメラ」「熟年の健康づくり」「認知症サポーター養成講座」。ワークショップ「みつけよう！実年世代の地域参加」「市民のまちづくりとマーケティング」）
⑤ 他団体交流
●今後のビジョン：今後当会は上記「5 つの活動」を継続していくとともに、これから地域活動を目指す市民への“サポート活動”に積極的に取り組みたいと考えています。

センターからのお知らせ

◆(仮称)コミュニティカフェのスペースを確保しました

センターでは、登録団体の皆さんの交流や協働のまちづくりを促進するための新しい集いの場として、「(仮称）コミュニティカフェ」を計画中です。そのため、センター窓口の部屋のレイアウトを一部変更して、窓口奥の事務室にスペースを確保しました。この「(仮称）コミュニティカフェ」については、登録団体の皆さんと共に、「場」づくりを進めていきたいと考えていますので、皆さんのご協力をお願いします。

◆団体交流会を開催します

今や恒例となったセンター登録団体の交流会を開催します。センターもイルミンという愛称を得て、徐々に市民中心のセンター化を検討する必要が求められるようになっています。このようなことも含め、交流会で検討していきたいと考えています。

日　時：９月５日（土）午後２時～４時
場　所：市民活動センター（イルミン）
内　容：お知らせ、交流会、
　　意見交換（コミュニテイカフェ、
　　（仮称）センター利用者連絡会について）、その他

7/22　11:12
入間で最も欠けた時
日本での次期皆既日食は2035年
（出典：入間市報）

◆「入間をDoDoっと元気にする懇談会」の連携講座を開催します

協働事業を実施するため、市民と市職員が一緒になって話し合い交流を持つ場である「協働のまちづくり懇談会（入間をＤｏＤｏっと元気にする懇談会)」は、第２回目を 11 月に、第３回目を来年２月に予定しています。ついては、この懇談会の連携講座を下記の日程で開催します。各団体には別途連絡しますので、メールボックスやホームページにも注目下さい。

＜第１回連携講座＞
日　時：９月２５日（金）
　　午後６時 30 分～午後８時 30 分
内　容：事例から「協働」の様々なまちづくりの形を学び、入間モデルのヒントを得る

＜第２回連携講座＞
日　時：１０月３日（土）
　　午後２時～４時
内　容：市民提案型の協働事業の組み立て学習をワークショップで模擬体験

両講座とも　会　場：市民活動センター（イルミン）
　　対　象：市民活動や自治会活動を行っている方、地域活動を考えている方
　　講　師：若尾明子氏（ハンズオン埼玉）
　　参加費：200 円

◆パソコン・デジカメ講座を開催します

５月の講座

市民活動において、情報発信のためのツールとしてなくてはならないデジカメとパソコンについて、今年の２月と５月の２回、初心者向けのパソコン・デジカメ講座を開催したところ、応募者多数により参加できなかった方々がたくさんいました。また、講座の内容を口コミで知った多くの市民からの開催要望がありましたので、以下の日程で講座を開催いたします。
（応募等の詳細については、９月１日付け広報「いるま」をご覧ください。）

第３回講座　　９月１９日（土）デジカメからパソコンへ写真データの取り込み
第４回講座　１０月１７日（土）パソコンにおいてのフォルダやファイルの名前の付け方
第５回講座　１１月１４日（土）パソコンにおいて簡単な写真データ編集
※参加費　１講座1,０００円。ただし３、４、５講座連続受講は2,５００円。

http://www.machisapo.com/
編集・発行／まちづくりサポートネット元気な入間（市民活動センター内）